令和８年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和８年９月１７日

１．団名

衆議院副議長メキシコ合衆国及びアルゼンチン共和国親善訪問議員団

２．目的

メキシコ合衆国及びアルゼンチン共和国親善訪問のため

３．派遣議員団

団長	衆議院副議長	石　井　啓　一
	衆議院議員	落　合　貴　之　（中道）
同行	事務次長	小　林　英　樹
	副議長秘書	杉　戸　研　介
	副議長秘書	千　葉　直　樹
	秘書課課長補佐	安　藤　　武

４．派遣期間

令和８年８月２２日（土）から３０日（日）までの９日間

５．派遣国

メキシコ合衆国及びアルゼンチン共和国

６．主な活動

（１）メキシコ合衆国

①日墨協会を訪問し、日墨協会会長をはじめとする関係者と意見交換を行うとともに、先亡者慰霊碑に献花を行い、日墨会館内で実施されている日墨協会 70 周年記念写真展示等を視察した。

②現地日系企業関係者と面会し、メキシコにおける日系企業の事業状況やサプライチェーン上のリスク、治安情勢、法的安定性などのビジネス環境改善の必要性について意見交換を行った。

③ロペス下院議長と会談を行い、二国間関係の更なる強化、議会間交流の活性化、地方交流の促進、二国間経済関係の一層の強化に向けた環境整備などについて意見交換を行った。

（２）アルゼンチン共和国

①ブエノスアイレス市内の日本庭園を訪問し、その管理を行っている亜日文化財団関係者から運営状況や日本文化の紹介などの取組みについての説明を聴取し、施設内を視察した。

②ブルン外務副大臣と会談を行い、日本人のアルゼンチン移住 140 周年を契機とした両国要人の往来活性化による二国間関係の更なる発展や二国間の外交・経済関係などについて意見交換を行った。

③キルノ外務大臣と面会し、アルゼンチンの CPTPP 加入申請やメルコスール加盟国と日本の EPA 交渉の円滑な進展への期待などについて意見交換を行った。

④日亜学院を訪問し、日亜学院理事長をはじめとする関係者から、教育を通じた日本文化及び価値観の普及に向けた取組み、日本語教育の現状と今後の展望について説明を聴取し、施設内を視察した。

⑤現地日系人団体代表者をはじめとする関係者と面会し、アルゼンチンにおける日系社会の現状と日本との関係や日系社会の次世代への継承などについて意見交換を行った。

⑥メネム下院議長と会談を行い、貿易分野における緊密な関係、日本企業のプレゼンスへの評価、貿易・文化面等における二国間交流の活性化などについて意見交換を行った。

⑦イバニェス下院亜日友好議員連盟会長をはじめとする下院議員と会談を行い、両国の友好議員連盟を中心とした議員外交の強化、二国間の外交・経済関係、文化・人的交流の促進などについて意見交換を行った。

⑧イグアス国立公園管理官と面会し、自然環境保全と観光の両立、気候変動や異常気象への対応、生態系や先住民文化の保全などについて意見交換を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。